広報
やすかわ

No.697
2019年（令和元年）
5.1
1975年（昭和50年）4.1創刊

令和元年春

高瀬

令和元年

いよいよ新しい時代の幕開け。皆さんにとって平成の30年はどんな年でしたでしょうか。ここに、村の主な出来事をまとめましたので、写真と年表で「平成」を振り返ってみたいと思います。

村の歴史年表

1989（平1）安角小学校新校舎竣工。大したもん蛇まつりが第五回日本イベント大賞奨励賞受賞。スクラム九ケ谷結成。村商業協同組合創立。大したもん蛇まつりを村内で実施したほか東京都立川市にある昭和記念公園にも進出。新野容介村長急逝。鈴木久司村長就任。役場土曜閉庁実施。

1990（平2）デイ・サービスセンターふれあいの家竣工。新潟仕掛人会議関川ゼミ開催。都市と山村交流フェア（国技館）、ふるさと東京まつり（上野公園）に参加。社会福祉センター竣工。

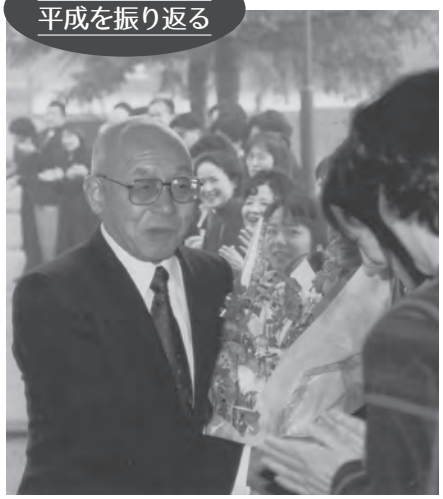
1991（平3）九ケ谷地区ふるさと会館竣工（越後片貝駅と合築）。「佐藤家住宅」国の重要文化財に指定される。集落活性化計画書完成。村農業委員会委員24年ぶりの選挙。村議選、合併後初の無投票となる。急行「べにばな」が快速になる。「丸山大橋」竣工。記念事業として「大したもん蛇まつり」「温泉まつり」を実施。㈱村上地域シルバー人材センター関川事務所開局。

1992（平4）集落活性化シンポジウム開催。関川村史発刊。高齢者生活福祉センター「ゆうあい」竣工。関川村山岳・渓流地図出版。地酒「光兎山」誕生。第二期下関地区宅地分譲開始。新潟県ふるさとづくり大会関川村で開催。「認定農業者」66人認定。

1993（平5）建設省道の駅関川（桂の関）指定。渡邉邸周辺整備事業着工。ふるさとブックス「先人からの贈り物」発刊。村有温泉掘削成功。村長選挙、無投票で鈴木久司氏当選（再選）。山間地域総合振興対策モデル事業竣工。

1994（平6）村営日の出住宅完成。第一回生涯学習振興大会開催。大石ダム東俣植物園完成。村を舞台にした農村音楽劇「乾杯！青春百姓隊」が東京で公演。「道の駅」関川（桂の関）「せきかわ歴史とみちの館」「せきかわ観光情報センター」竣工。新潟山形南部連絡道路が地域高規格道路計画路線に決定。村を舞台にした農村音楽劇「乾杯！青春百姓隊」が村で公演。「せきかわ歴史とみちの館」が第21回建築作品コンクール関東甲信越部門で最優秀賞を受賞。NHKテレビドラマ

特集
平成を振り返る



「蔵」のロケが渡邉邸で始まる。

1996（平8）高田地区ふるさと会館竣工。新関川村農協誕生。新鷹の巣発電所着工。「せきかわ歴史とみちの館」が日本建築学会作品選奨を受賞。

1997（平9）大石東俣彫刻公園完成。関川村健康保養センター（えちごせきかわ桂の関ゆ～む）竣工。村長選挙無投票で鈴木久司氏当選（三選）。

1998（平10）女川小学校・田麦分校が三月閉校、85年の歴史に幕。羽越水害30周年記念事業として村民憲章制定。大石ダム20周年記念式典。第三期下関地区宅地分譲開始。特別養護老人ホーム「垂水の里」開所。

1999（平11）せきかわふれあいど～むオープン。村議会議員選挙。村発足45周年記念事業ふれあいど～むサマーステージを開催。平田大六家住宅母屋などが登録有型文化財に指定。光兎こども館完成。

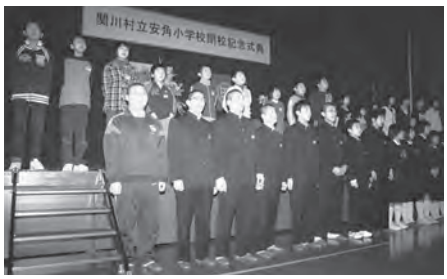
2000（平12）介護保険制度開始、関川村消防団歌制定。金丸地区農業集落排水事業で一部供用開始。ＪＡ関川村のカントリーエレベーター竣工。消防団第一分団が消防操法全国大会に出場。「せきかわ歴史とみちの館」が第七回公共建築優秀賞を受賞。

2001（平13）公共下水道事業で一部供用開始。巳年元旦を祝い大したもん蛇パレードを実施。新「鷹の巣発電所」が運転開始。豪雪対策本部を設置。金丸小・沼小・関小が統合。村上・岩船地域の５ＪＡが合併し「にいがた岩船農業協同組合」が発足。第四次総合計画後期計画を策定。関川村ごみの散乱防止条例を急施行。大したもん蛇（五代目）が新潟21世紀記念イベント（新潟スタジアム）に参加。大石オートキャンプ村が竣工。大したもん蛇がギネス認定。村の公式ホームページを開設。地域福祉交流センター「はなみの里」竣工。桂の関由来碑・琵琶法師の碑が完成。農村文化交流センター「の～む」竣工。農産物直売所「あいさい市」竣工。平田大六氏が第八代村長に就任。

2002（平14）完全学校週五日制スタート。村上市・岩船郡市町村合併推進協議会（任意協議会）に加入。２００２ＦＩＦＡワールドカップ新潟開催の歓迎パレードに大したもん蛇が参加。ごみの有料化開始。ふるさと新潟の顔づくり事業「越後下関柳とせせらぎ通り」完成。村上市・岩船郡市町村合併推進協議会を脱退。ゆ～む入館１００万人達成。

2003（平15）新潟・山形・福島三県知事会議が渡邉邸で開催。咲いたまつり２００３（さいたま市）に大したもん蛇が参加。54全集落で地域懇談会を開催。

2004（平16）村民会館図書室がリニューアル。七ケ谷・下関保育園統合。大したもん蛇まつりがイベント大賞の祭・イベント部門賞受賞（㈶地域活性化センター）。関川村むらづくり基本条例を制定。関川村発足50周年記念式典を挙行。



2005（平17）関谷中・女川中学校が統合し、関川中学校が開校。上関・下関保育園統合。「小さくても輝く自治体フォーラム」が村民会館で開催。道の駅周辺再整備に着手。村長選挙無投票で平田大六氏当選（再選）。

2006（平18）越後大島駅改築。第五次総合計画・集落防災計画を策定。「伝統木構造の会サマーセミナー」が渡邉邸で開催。大したもん蛇まつりが新潟日報文化賞・社会活動（団体）部門を受賞。荒川が全国水質調査ランキング三年連続一位。米沢街道の町並みが地域住宅計画奨励賞（まちづくり活動部門）を受賞（地域住宅計画推進協議会）。

2007（平19）コミュニティ九地区で地域懇談会を開催。世紀の街並み（旧米沢街道）が美しい日本の歴史的風土百選に。新・新潟県の名水に鮎谷「滝神社の清水」。

2008（平20）下関地区第四期宅地分譲開始。清流荒川が国の「平成の名水百選」に認定。さいたまスーパーアリーナで開催された咲いたまつり2008・日本のまつりThe・MATSURIサミットに大したもん蛇が参加。関川デジタルテレビ中継局が開局。訪鳥朱鷺関川村に飛来。

2009（平21）渡邉邸五年間の大規模改修に着手。伊藤直輝さん、若林尚希さん（日本文理高校野球部）甲子園準優勝。介護保険料改定。さくら工房パンの製造販売を開始。トキめき新潟国体に大したもん蛇が参加。ゆ～む入館200万人達成。村長選挙無投票で平田大六氏当選（三選）。

2010（平22）安角小学校、土沢小学校、川北小学校、女川小学校、関小学校閉校。関川小学校開校。村内全域に光ファイバー網を整備。伊藤直輝さんに日本学生野球協会から優秀選手表彰。医療費助成制度、中学校卒業まで拡充。関川中学校体育館、建て替え。鷹ノ巣キャンプ場リニューアル。大したもん蛇が商標登録。林道蛇喰・中束線が開通。旧川北小学校で放課後子ども教室を開始。

2011（平23）新発田市で開催された全国雑煮合戦に村内から初めて「えちごせきかわ温泉郷旅館組合」が参加。第五次総合計画、後期計画策定。メゾン下関完成。広報無線全面更新。関川小学校で情報通信技術（ICT）の取組開始。ゆ～むリニューアルオープン。村でも東日本大震災の避難者を受け入れ。清流荒川二年ぶりに水質日本一。

2012（平24）関川村消防団の組織を再編成、三分団九地域隊（コミュニティ組織単位）。ふくしまフェスティバルin会津に大したもん蛇が参加。出張！なんでも鑑定団が関川村に。介護保険料が全国一高いとしてマスコミが報道。

2013（平25）第二期メゾン下関入居開始。The・MATSURIサミットin関川村を開催し、二日間で約10万5千人がイベントを堪能（県知事、ディズニーの仲間たちが来村）。いで湯の関川ふる里会が創立30周年、東京上野精養軒で首都圏交流会を

特集
平成を振り返る

兼ねて祝賀会開催。自立の道を選択して10年、住民意識調査を実施。第40回せきかわマラソン開催、ハーフコースを新設。小池一毅さん、錣山部屋へ入門

関川村初の力士誕生。関川村が総務省から「どぶろく特区」認定。ふれあいど～む全面人工芝コートにリニューアル。

2014（平26）

戸籍の電算化開始。通学用定期券購入費一部助成開始。子どもの医療費助成、中学卒業から高校卒業まで拡充。村長選挙無投票で平田大六氏当選（四選）。女川地区の県営圃場整備事業着手。初の村内一斉防災訓練が関川中学校をメーン会場に実施。

2015（平27）

関川村発足60周年記念事業として関川小学校・関川中学校のほか、統合校の校歌を収録したCDを作成。女川保育園が閉園。渡邉邸、五年の歳月を経て平成の大改修完了。村消防団の組織、第四分団防災隊を新設。村内三か所にメガソーラーを設置。村消防団に総務大臣から感謝状。

2016（平28）

第三期メゾン下関入居開始。ゆ～む入館300万人達成。近裕崇選手（豊田合成トレフェルサ）が天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会初優勝、プレミアリーグ初優勝の二冠達成。関川村・村上市・粟島浦村で定住自立圏を締結。関川村で初のプロレス開催。村ホームページリニューアル。新潟県の米の新品種「新之助」の田植えを実施。チャレンジデーに初参加。道の駅関川に電気自動車用充電器を設置。せきかわ冒険王開始。ふれあいど～む、トレーニングルームを新設。瀬賀百花選手、希望郷いわて国体で新潟県初女子ゴルフ個人の部優勝、団体準優勝にも貢献、新潟県教育委員会から表彰。カンボジア政府官僚が関川村を視察。伊藤直輝選手、社会人野球日本選手権ヤマハ初優勝に貢献。鳥インフルエンザ発生。

2017（平29）

全国ホタル研究会関川村大会開催。観光・防災Wi・Fi（公衆無線LAN）を整備。大したもん蛇まつり、国土交通大臣から「手づくり郷土賞」を受賞。定住自立圏あらかわ病児保育センター、オープン。社会福祉センター、村民会館脇に移転新築。鈴木海心さん、日本学校農業クラブ全国大会最優秀賞。加藤弘氏が無投票当選により第九代村長に就任。

2018（平30）

関川中学校柔剣道場リニューアル。地域で子育て家庭を支援するファミリーサポートセンターを開設。霧出地区で一泊二日の避難所生活を体験する防災キャンプ実施。船山勝雄さん、全日本マスターズ400m、800m二冠達成。コミュニティ九地区で地域懇談会を開催。

教育委員会	教育長 佐藤修一	教育課	教育課長 熊谷　吉則	学校教育班 ☎64−1491 班長 渡辺めぐ美	市井　章子	教育委員会への方針を立案、学校管理運営等の学校教育全般
				生涯学習班 ☎64−1491 班長 小池　毅	齊藤　準　横山　迪子 髙橋　夏紀　阿部　慎平 伊藤　大助	生涯学習、社会教育、社会体育
				関川小学校	髙井　新二　中束美和子	
				関川中学校	伊藤　敏　田島　美香	
				歴史とみちの館（文化財保護）　館長　安久　昭男（文化行政専門員） ☎64−1288		

農業委員会（農林課内） ☎64−1447	事務局長 冨樫　吉栄	加藤　龍　前田　智博	農地の異動処理・指導、農業者年金農家の環境改善対策、農業振興地域整備計画、担い手対策
監査委員（議会事務局内） ☎64−1494	（書記）河内　信幸　石山　洋介		行政事務が適正に執行されているかを厳正に監査
選挙管理委員会（総務班内） ☎64−1446	書記長 野本　誠	（書記）小林　誠　小島　盛康 長谷川健太	各種選挙の執行、明るく正しい選挙の推進
固定資産評価審査委員会（議会事務局内） ☎64−1494	書記 河内　信幸	固定資産税の課税対象となる土地や家屋などが、適正に評価されているかを審査	

役場庁舎1階に案内看板を設置しました！

① 介護保険 健康づくり
健康推進班
介護・高齢福祉班

② 医療・福祉 国保・後期高齢
福祉保険班

③ 戸籍・住民票 年金・印鑑登録
住民環境班

④ 納税・所得証明 軽自動車届
税務班

⑤ 固定資産証明 公図・土地台帳
税務班

⑥ 料金 税金支払
会計室

会計室・住民税務課・健康福祉課の主な業務を６つに分類し、窓口を設けました。
用事のある窓口に直接お声掛けください。

村のしくみをご案内します

平成31年4月1日現在

村長 加藤 弘

副村長 宮島 克己

村議会	議会事務局 ☎64−1494	事務局長 河内 信幸	石山 洋介	議会の庶務を処理し、議会の自主的な活動を確保するための事務

総務政策課	総務政策課長 野本 誠	総務班 ☎64−1476 班長 小林 誠	小田 康裕　木島 恵理 平田 友一　小島 盛康 長谷川健太　大沼 明 本保 伸喜	条例や規則の立案審査、村有財産管理、消防、防災、交通安全、人権、統計調査、広報広聴、文書管理、情報公開、区長関係、ほう賞、秘書渉外、他課に属さない事務
		人事財政班 ☎64−1476 班長 荒木 好子	須貝 出　石田 友和 近 和則　下野 彩花 渡邉 輝章（県派遣）	財政統制管理、財政事情の公表、契約、入札執行、人事給与、職員研修、職員福利厚生、臨時職員雇用
		観光・地域政策室 ☎64−1478 室長 大島 祐治	田村 清洋　米野 哲弘 須貝 悠　友坂 一也 横山 寛介　田村 健太	総合計画・過疎計画等、地域活性化対策、土地利用対策、交通機関対策、地域情報化対策、ふるさと納税、空き家対策、地域間交流、新エネルギー対策、商工業振興、観光振興、金融対策、自然保護、鉱業振興、雇用労働対策、村有温泉施設管理運営、消費者行政、自然公園
会計室 ☎64−1451	会計管理者・会計室長 渡邉 浩一（兼住民税務課長）		小池由美子 佐藤 義矩（税務班兼務）	一般会計・特別会計などの収納、支払、有価証券の出納保管、決算
住民税務課	住民税務課長 渡邉 浩一 参事 富樫佐一郎 参事 須貝 博子	税務班 ☎64−1451 班長 富樫佐一郎	瀬賀 豪　佐藤 信一 菅原 道典　佐藤 尚史 沢田 梨奈	村税の課税と納税に関する事務、土地台帳と地籍図の保管整理、国土調査
		住民環境班 ☎64−1471 班長 須貝 博子	相馬 清子　河内 祐樹 稲家 誠（専門員）	戸籍・住民登録、国民年金、環境衛生、廃棄物対策、公害対策
健康福祉課	健康福祉課長 地域包括支援センター長 関川診療所事務長 佐藤 充代 参事 佐藤 恵子	福祉保険班 ☎64−1472 班長 渡辺 一洋	野沢 茜　須貝 佳苗 近 秀彦　中山 義基 田村 美樹	学童保育、児童手当、障害福祉、国民健康保険、後期高齢者医療制度、乳幼児ひとり親家庭・心身障害者等医療給付、高齢者福祉、生活保護、保育園管理、民生委員・児童委員の連絡調整
		健康推進班 ☎64−1472 班長 稲垣 暁美	渡邉みなみ　川村 華子 松田 千恵　池田めぐみ 竹田 涼花	食生活改善事業・献血事業・食育事業・保育園児の栄養管理・健康づくり推進員連絡会に関すること保健師活動、村民の健康管理対策、疾病予防、母子保健・歯科保健・成人保健・精神保健
		介護・高齢福祉班（地域包括支援センター） ☎64−1473 班長 佐藤 恵子	野本真紀子　石栗 孝子 吉光 智華　島津 心 中山 尚輝　杉崎兼治郎	介護保険、高齢者の総合相談、介護予防事業、地域密着型サービス、地域密着型サービス運営委員会に関すること、その他介護保険事業に関すること
	保育園	下関保育園 ☎64−1277 園長 伊藤 厚子	阿部 真澄　川崎 朋子　渡辺千恵子　五十嵐陽子　平田 寛幸 平田 るみ　佐藤 優衣　井上 顕嘉　稲家 由夏　新野紗由里 五十嵐地大（任期付職員）　山口 明美	
		子育て支援センター	堀 香織	学童保育 鈴木 俊幸
		大島保育園 ☎64−1233 園長 田村 泰子	平田裕美子　柳川 茜　渡辺 寿子　齋藤 瑞綺 佐藤 千恵	
	関川診療所 ☎64−1051	所長 平田 丞	松本久美子　川俣千絵子 小島こづ恵	内科、整形外科、小児科、外科
農林課	農林課長 富樫 吉栄	農林振興班 ☎64−1447 班長 市井 隆範	佐藤 正和　市井謙太郎 加藤 龍　前田 智博 須貝 克幸　相馬 拓也 松田 昂樹	農業の振興、水田農業費、人・農地プラン、地区営農関係、園芸振興、農業のイメージアップ対策、有害鳥獣対策、農地利用計画、農村生活改善、内水面漁業の振興、農地農道整備、林業振興、6次産業化の推進、村有林管理、林道整備
建設課	建設課長 渡邉 隆久	建設水道班 ☎64−1479 班長 板越 昌生	舩山 豊　野沢 尚史 須貝 崇　髙橋はるみ 渡邉 俊　小島 大地	道路、橋梁、河川、建築、公営住宅の入居管理、道路除雪、災害復旧事業、上水道・簡易水道・下水道の維持管理

村長室から

令和元年５月の話題は「空家対策」についてです。

平成30年度の村内出生数16人に対し、亡くなられた方は１２６人と、村内人口の減少（自然減）が進んでいます。

また、これまで一人暮らしをされていた高齢者が亡くなるなどで、村でも年々空家が増えています。

こうした中、管理されない空家が防災や景観等住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすことから、住民の生命・財産の保護、生活環境の保全や空き家の利活用の促進を目的に平成27年２月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が施行されました。

村では、これを受け、平成27年度に村内の空家の数や場所、外観の状況等を区長さんにも協力いただきながら調査を行いました。

この時点の空家の数は１８２軒です。

今年は、この調査等をもとに空家の所有者に、現在の管理の状況や今後の対応方針（継続管理、除却、売却等）などについて意向調査を行うとともに、空家の適切な管理や利活用に向けて、空家等対策計画を作成します。この計画をもとに、所有する場合は地域に迷惑をかけないよう、しっかりと管理もしくは除却してもらって、売却を希望する所有者には村が実施している「空家バンク」に登録し、利活用の推進を図るなど、空家対策を着実に進めていきたいと考えています。

できれば、空地についても登録していただき、空家・空地バンクとして土地の売買等も進められればと思っているところです。

昨年度、村の空家バンク登録による売買は二件にとどまりましたが、空家物件を数多く登録してもらうことで、利用者の選択肢も広がり、畑付きの物件であれば、クラインガルテン（滞在型市民農園）のように週末の農園暮らしを楽しもうとする都市部からの利用者も期待できるかもしれません。

なお、倒壊等保安上著しく危険な状態の空家や衛生上有害な状態など、不適切と認められる空家などについて、市町村長はこれらの所有者に除却等必要な措置をとるように助言・指導・勧告等を行うことができるようになりました。

○空家対策のお問い合わせは
総務政策課　観光・地域政策室

大切な人に、村の特産品を送りませんか？
～いで湯の関川ふる里会 会員大募集～

昭和58年に発足し、延べ１万人以上の会員の皆さまにご入会いただいた「いで湯の関川ふる里会」は今年度37年目を迎えました。引き続き会員を募集します。

首都圏に住んでいる方や関川村出身の方でなくても、年会費３万円で誰でも入会でき、年４回（６月・10月・12月・２月）の季節に合わせた特産品の発送と、村の温泉旅館宿泊割引や観光施設の割引などが受けられます。

ご入会後の物産発送先の変更も可能ですので、４回とも別の方に送ることもできます。

▶物産の写真。村自慢の特産品がたっぷり入っています！

皆さまのご親戚・ご友人をご紹介ください！ふる里会事務局から、入会案内と村のパンフレット等を無料でお送りします。

ぜひ、いで湯の関川ふる里会をご利用ください。お待ちしております。

【問い合わせ先】
役場総務政策課いで湯の関川ふる里会事務局
☎６４－１４７８

学校からのお知らせ

今月は関川中学校からの紹介

関川プライド　～ 挑戦の年に ～

【新年度の生徒会活動が始まりました】

４月８日、入学式を翌日に控え、体育館でオリエンテーションを行っていた新入生のところに、2・3年生が整然と現れ、応援団の先導で大きな声で新入生を迎える歓迎メッセージとエールを送り、颯爽と立ち去っていきました。この先輩からの熱い歓迎サプライズにも後押しされ、４月９日の入学式では、新入生紹介で学級担任の呼名に大きな声で返事をする、フレッシュな顔が並びました。

１年生41名が入学し、新年度の関川中学校が全校生徒126名で始動しました。４月10日の生徒会入会式では、書記局と専門委員長による生徒会活動説明に続き、各部活動の２・３年生が、１年生に部の魅力を紹介し、入部してもらおうと、工夫を凝らしたデモンストレーションや演奏を披露しました。

運動部は、これまで郡市で行われてきた大会がなくなり、６月中旬の下越地区大会が初戦となります。例年と異なる状況ではありますが、どの部も新しいメンバーを迎え、前向きに挑戦していってくれると期待しています。

【カンボジア政府の方が学校視察に】

４月11日に、カンボジア政府の観光部ディレクター、サムレットさんが、カンボジアの教育を支援するNPOの方とともに来校されました。

授業参観の後、生徒と一緒に給食をとり、短時間の滞在でしたが、関川の子どもたちの礼儀正しさや明るさに感心されていました。ゲストが心地よく感じる学校の雰囲気づくりを、今後も大切にしていきたいと思います。

下関交番所長を紹介します！

下関交番所長
髙橋英司警部補

このたびの春の異動で、下関交番にまいりました髙橋と申します。

出身は聖籠町で、前任地は新発田警察署です。

私は、10年前にも下関交番で勤務したことがあり、今回で２回目になります。

９年間、刑事課に勤務していたため、交番勤務は久しぶりですが、制服を着た警察官としての原点に立ち戻り、身も心も引き締まる毎日を送っています。

関川村にお住いの皆さんが、明るく楽しく、安心して暮らすことができるよう、精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

子どもたちの安全を見守る

高田集落内のある横断歩道に「高田見守り行動隊」の緑色のジャンパーをきた２人の姿がありました。須貝勝さん、範子さん夫婦です。７年ほど前から、子どもたちの登校を見守る活動をしています。

「きっかけは、交通安全関川支部婦人部の活動に参加できないことでした」と語るのは範子さん。当時仕事をしていたこともあり、関川支部の活動にほとんど出ることができなかったそうです。「定年になって時間ができ、そのときできなかった分、今できることをしています」と話します。その活動を見ていた夫の勝さんも一緒に始めたとのこと。お孫さんが小学校を卒業した今でも活動を続けています。また、上野新駐在所の鶴巻所長も駆け付け一緒に子どもたちを見守り、集落の人たちからも感謝されています。「今ではこの活動が生きがいになっています。今後も身体が続く限り続けていきたい」と２人はにっこり話してくださいました。

春の陽気に誘われて 湯沢郷さくらウォーキング

４月12日、歩くきっかけづくりと健康づくりを目的に、湯沢郷さくらウォーキングを湯沢郷健康推進員が開催しました。

高瀬むつみ荘を出発して堤防を上流に向かって歩き、かじか養殖場周辺で折り返す約２㎞のコースに、郷民が参加しました。

雨が心配されましたが、天気がもち、無事全員が完歩することができました。参加者からは「このウォーキングには毎年参加しています。それぞれのペースで参加できるし、春の陽気を感じながらウォーキングするのは本当に気持ちがいい。健康づくりは体を動かすことからだと思っているので、これから積極的に外に出て、運動することを心掛けたい」と話していました。

桜の開花はまだでしたが、ゆっくり一時間かけてウォーキングを楽しんだ皆さんの笑顔は満開でした。

ゆ～む350万人達成！ 関口さん親子に記念品贈呈

平成９年７月にオープンした「桂の関温泉ゆ～む」が3月27日、入館者が350万人に達しました。

記念すべき350万人目に来館したのは、仙台市在住の関口結唯(ゆい)さん10歳。この日はアーチェリーの合宿のため、岐阜県へ向かう途中でお父さんの関口祐樹(ゆうき)さんと一緒に同館へ訪れたとのこと。ゆ～むは初めてだそうです。

350万人達成の館内放送が流れると、居合わせた来場者も関口さん親子に温かい拍手を送っていました。

セレモニーで村長から、関川産のコシヒカリやもち、ハムの詰め合わせ、地酒などの記念品が贈られ、結唯さんには、記念のオリジナルはっぴを贈呈。２人は「びっくりしたけど、関川村に来て良い思い出になりました。これを機会にぜひまた来たいです」と喜んでいました。

村内一斉・荒川クリーン作戦 「清流荒川」を自分たちの手で

４月７日、早朝から村内一斉クリーン作戦、荒川クリーン作戦が行われ、多くの村民が参加しました。

村内一斉クリーン作戦では、子どもからお年寄りまで地域の人たちが大勢参加。ゴミ袋を片手に、集落内の可燃ゴミや空き缶・空き瓶などを熱心に拾っていました。

その後、河川敷公園で荒川クリーン作戦が行われ、スポーツ少年団員や緑の少年団員、中学生、保護者、一般参加者など約270人が参加しました。

１時間ほどの時間でしたが、約３㎞の区間で集められたゴミは、トラック２台分ほどの量になりました。参加した小学生からは「たくさんの人が協力してきれいな荒川になってとてもうれしい。河川敷でいっぱい野球をしたい」ときれいになった荒川に満足している様子でした。

自分の命は自分で守る！
関川中学校で自転車教室

自転車の正しい乗り方について今一度確認してもらおうと、４月11日、関川中学校で１年生を対象とした交通安全教室が開かれました。

始めに、村の交通安全指導員から標識の見方や後方確認の仕方、横断歩道の渡り方などを学びました。

その後、生徒は体育館に作った模擬道路を一人ずつ自転車に乗って走行。信号のある交差点や踏切では自転車を降りて渡ることや、自転車に乗る前と乗ってから止まるときには必ず後方確認することなどを練習しました。

教室の最後に、今日習ったことを忘れず、交通ルールを守り、自転車に乗ったら自分の身は自分で守ることを約束しました。

渡辺ヒデさん（湯沢）
自治功労（高齢者）表彰

村のほう賞条例に基づき、3月20日に満100歳の誕生日を迎えられた渡辺ヒデさんに表彰状と記念品が贈られました。

渡辺さんは現在、垂水の里に入所しており、当日は、入所者や職員のみなさんが集まってお祝い会が開かれ、村長から表彰状を受け取る渡辺さんを拍手でお祝いしました。

渡辺さんにこれまでを振り返ってもらうと「前までは、畑や裁縫など時間も忘れてやっていました。好きなものに囲まれ本当に幸せです。親からもらった身体を大事にこれからも元気で周りの人への感謝を忘れず過ごしていきたいです」と話していました。渡辺さんは昔、着物を織る和裁を得意としていたとのことです。

村内の100歳以上の方は、3月末日現在で渡辺さんを含め４人になりました。

表彰おめでとうございます。

消防団辞令交付式
安心安全な村を目指し

４月14日、ふれあいど～むを会場に村消防団の辞令交付式が行われ、幹部や新任団員など約１００人が参加しました。

団長には五十嵐忠さん（上川口）、副団長には髙橋治彦さん（金俣）、船山勝さん（打上）、伊藤啓助さん（松平）が再任されました。

式では、団長が新幹部６人と12人の新任団員に辞令を交付。五十嵐団長は「新任団員の皆さんには消防団員として地域のために活躍することを期待します」と激励しました。

その後、新任団員と幹部団員の訓練が行なわれ、新任団員は緊張した表情で訓練を受けていました。

操法競技会に向け練習開始！

今月19日に行われるポンプ操法競技会に向け、各分団では練習に取り組んでいます。

団員は、それぞれ仕事を持っていますので、主に夜や早朝に練習が行われています。

これも、団員の家族や職場等の協力があってのことです。

皆さんのご理解とご協力、ご声援のほどよろしくお願いします。

行政相談委員を紹介します！

伊藤　敏さん（下川口）

４月１日付けで、伊藤敏さんが行政相談委員に再任されました。

行政相談員は、行政相談委員法に基づき、各市町村に配置される役職で、総務大臣が委嘱する民間のボランティアです。

国道・登記・労働相談など国の業務、独立行政法人や特殊法人の業務についての苦情や意見・要望、問い合わせなどをお受けしますので、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

総務政策課総務班　☎64－1476

人権擁護委員を紹介します！

髙橋 サイ子さん（大石）

４月１日付けで、髙橋サイ子さんが人権擁護委員に就任しました。

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱する無報酬の非常勤特別職です。任期は３年で、「人権擁護委員法」に基づき、さまざまな分野の人たちが、地域の中で人権思想を広め、人権が侵害されないように配慮し、人権を擁護していくために啓発・相談などの活動を行います。相談は無料で、秘密は固く守られます。村の人権擁護委員は他に、石山キンさん（下川口）も活動しています。

総務政策課総務班　☎64－1476

松田竜也さん（下関）
関川村内初　歌舞伎役者の道へ

下関出身の松田竜也さん（19歳）が、この春、村内初の「歌舞伎役者」になりました。

２歳のときから扇子をおもちゃの代わりにして遊んでいたという竜也さんは、おばあちゃんから踊りを習っていたお姉さんの影響もあり、小さいときから「踊り」が一番の遊びだったそうです。小学生になり、本格的におばあちゃんの指導のもと踊りを学び、中学生のときには、地区で行う敬老会やお祭りなどに呼ばれ、演舞を披露するまでになりました。そして、高校２年生の夏、両親に「歌舞伎役者になりたい」と伝えたとのこと。両親はいつか話があるだろうと感じていたそうで「自分でやりたいと決めた道、精一杯頑張ってきなさい」と送り出しました。大きな後押しを受けた竜也さんは、その後、国立劇場内にある養成所に二年間通いました。役者としてのいろはを学び、この３月に卒業を迎え、４月から、あの海老蔵ら１００人を超える役者が在籍する松竹株式会社に籍を置くことになりました。

竜也さんの役者としての名は「市川卯瀧（ウタキ）」。市川門之助一門（瀧乃屋）として迎えられ、兎年の竜也さんに応えて「卯」の字を入れてもらったとのこと。

竜也さんは「ずっと昔からの夢が叶い、晴れて歌舞伎役者になることができました。これからは名前を憶えてもらって、新潟、関川村で公演ができるように自分の道を貫きたいです。ぜひ応援してください」と今後の抱負を語ってくれました。

４月からはいよいよ巡業が始まります。

「市川卯瀧」の始動です。

▲化粧もすべて自分で行う

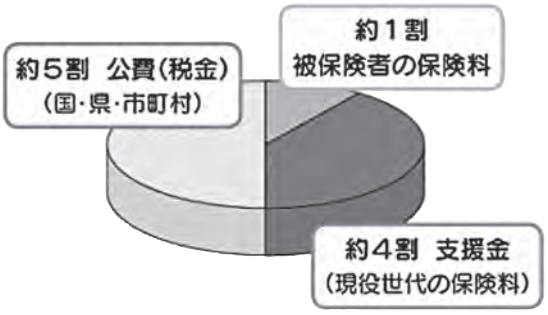
「後期高齢者医療制度」のお知らせ

保険料の納め忘れはありませんか

後期高齢者医療制度は、高齢者の方が将来にわたって安心して医療を受けられるための制度です。

皆さんから納めていただく保険料は、後期高齢者医療制度を運営するための大切な財源となります。

これからも健全な医療保険制度を維持していくためにも、保険料は忘れずに納めましょう。



▲医療機関での窓口負担を除いた医療費について、上の図の割合で負担します。

保険料の納め忘れはありませんか

保険料は、被保険者の医療費などに充てられる貴重な財源です。

保険料の納付には、便利で確実な口座振替をお勧めしていますが、口座振替の手続きを行っていても、実際に口座振替が開始になるまでに１か月程度かかり、その間の保険料が納め忘れになることがありますので、ご注意ください。

なお、火災などの災害や所得の著しい減少など、特別な事情により保険料の納付が困難なときは、申請により保険料の徴収の猶予や減免を受けられる場合がありますので、お早めに健康福祉課の窓口にご相談ください。

保険料の納付に口座振替をご利用ください

保険料を納付書で納めている方（普通徴収）	保険料を年金から納めている方（特別徴収）
納付書で納めている方は、口座振替にすると保険料の納め忘れの心配や、納期のたびに金融機関に行く必要がなくなり大変便利です。 口座振替への手続きは、健康福祉課の窓口にお問い合わせください。	年金から納めている方でも、手続きにより年金からの納付を中止し、口座振替による納付に変更することもできます。 口座振替への手続きは、健康福祉課の窓口にお問い合わせください。
【口座振替への手続きに必要なもの】 ●振替口座の預金通帳　●通帳のお届け印　●保険証	

※ご家族の口座からの納付に変更した場合、所得税や住民税の社会保険料控除は、実際に保険料を負担した方に適用されます。税額に影響が生じる場合がありますので、十分ご留意ください。

後期高齢者医療制度に関する問い合わせ先　健康福祉課福祉保険班　☎６４－１４７２

今年度の健(検)診のご案内

健康せきかわ21 いきいきライフ

★５月から各種健康診断が始まります

今年度の特定健診・各種がん検診を下記の日程で行います。２月の健康診査調査票兼申込書で各種健診を申し込んだ方には、集落の健康推進員を通して受診票を配付します。申し込みをされた方は、忘れずに受診くださるようお願いします。

健（検）診名		実施予定日	対　象　者
特定健診	集団	５月20日(月)～24日(金) ７月７日(日)	・国民健康保険被保険者 ・後期高齢者医療保険被保険者 ・社会保険被扶養者 （医療保険者の指示により受け方が違います） ・30～39歳の方
	施設	８月～令和２年１月	国民健康保険被保険者（40～74歳）
胸部レントゲン検診		5月20日(月)～24日(金) 5月27日(月)、7月7日(日)	40歳以上の方
胃がん検診		6月25日（火)～29日(土) 7月1日(月)～４日(木) ７月７日(日)	35歳以上の方
大腸がん検診		6月25日（火)～29日(土) 7月1日(月)～５日(金) ７月７日(日)	40歳以上の方
子宮頸がん検診	集団	６月６日(木)・18日(火)	20歳以上の女性で偶数年齢の方
	施設	７月～12月	
乳がん検診	集団	６月６日(木)・18日(火)	40歳以上の女性で偶数年齢の方
	施設	10月	
前立腺がん検診		５月20日(月)～24日(金) ７月７日(日)	50歳以上の男性
肝炎ウイルス検診			40歳以上の節目年で、 今まで肝炎検査を受けたことがない方
成人歯科健診		６月～令和２年３月末日	20・30・40・45・50・55・60・65・70歳

健(検)診を受けられた方には、もれなく商工会のスタンプ券をプレゼント！健(検)診の場で、お配りします。

★保健師の担当地区についてお知らせします

保健分野（健康づくり・各種健(検)診、赤ちゃん健診・子育て支援など）を担当する保健師は、下記の４名で各地区を担当します。健康に関する相談など、ぜひお気軽にお声かけください。

担当地区	下関・七ヶ谷	四ヶ字・九ヶ谷・川北	上関・霧出	湯沢・女川
保健師	渡邉　みなみ	川村　華子	松田　千恵	池田　めぐみ

健康講座 169

冬場の感染症対策と健康長寿

坂町病院　内科　近　幸吉

毎年、厳冬から春先にかけて近隣の公民館などで『ナイトスクール・なんじだね！』と称して、坂町病院から出向して、各地区の皆さんと健康勉強会兼意見交換会を開催しております。今年は、標記のテーマで私が担当させていただきました。この「広報せきかわ」の紙面をお借りして話しの要点をお伝えさせていただき、皆さんの健康づくりの一助となれば幸いです。

まずは、冬場の感染症のお話をする前に感染症がどのように広がっていくか、人から人へとうつっていくかを確認しておきたいと思います。一般の感染症の広がり方としては空気感染、飛沫感染、接触感染の三つが知られています。

空気感染は、空気中を菌、ウイルスがタンポポの種のように浮遊して吸気とともに体内に入っての感染です。これを制御するのは非常に大変です。患者さんには独立空調、陰圧空調の部屋に入っていただき患者さん周囲の空気を漏らさないことが必要となります。また、この部屋に感染をせず入るためには浮遊した菌、ウイルスを吸い込まないための特殊なマスクが必要です。このように感染するものに結核、麻疹、水痘があります。

飛沫感染は、感染者のくしゃみ、咳に含まれるごく小さい水滴に菌、ウイルスが含まれていて広がるものです。咳の飛沫は約1.5～2.0ｍも飛びますのでマスクをしていないと近い距離の人の顔の前まで飛んで行きます。成熟したホウセンカの種が弾けて子孫を広げる様に似ています。飛沫感染を予防するには感染者がマスクをすることはもちろんですが、流行期には人混みに入る際はマスクの着用が必須です。このように広がるものの代表がインフルエンザです。また、肺炎球菌をはじめとした細菌性肺炎もこのように感染します。

接触感染は、手に付着した菌やウイルスがテーブル、ドアノブ、水道の栓などに付着して、そこに別の人の手が触れることによって広がっていく感染症です。これは、山に入るとアメリカセンダングサ（通称〝いじくされ〟）が衣服について運ばれていくのに似ています。最終的にその菌、ウイルスのついた手で食物に触りそれを口にすると消化管に入り感染が成立します。鼻に触ると鼻粘膜から体内に入り感染が成立します。冬場の感染症ですと前者がノロウイルス、後者はインフルエンザウイルスがあります。インフルエンザは飛沫感染とともに接触感染対策も重要です。またノロウイルスは、少量のウイルス数でも感染し、また乾燥にも非常に強く家族にノロウイルス感染者が出た場合は、いくら手洗いしてもちょっとテーブルに手が着いただけでアウトです。アルコールの乾燥擦り込み式消毒もノロウイルスには無効です。周囲にノロウイルス感染者がいる場合に感染を防ぐには、**「柿の種を割り箸で食べる」**（直に手で食物を持って食べない）くらいの用心深さが必要です。

冬場の感染として有名なインフルエンザ、ノロウイルス症対策にはマスクの着用、手洗いが重要であることは、お分りいただけたと思いますが、最後に健康長寿と二つのワクチンの話をさせていただきたいと思います。

２００１年にランセットという有名な医学雑誌に次のような論文が掲載されました。ストックホルム州の65歳以上の高齢者の約26万人に手紙を出して、肺炎球菌、インフルエンザの両方のワクチン接種を依頼しました。そのうち7.6万人は両方のワクチンを接種していました（A群）。また16万人は両ワクチンとも受けていませんでした（B群）。（2.4万人はどちらか一方のワクチンを受けた）A群とB群を比較したところ、A群の方がB群に比べ肺炎球菌性肺炎による入院が36％、侵襲性肺炎球菌感染症による入院が52％、さらには総死亡率（肺炎以外の死因も全て入れた総死亡）も57％、それぞれ有意に減少していたとのことです。これは両方のワクチンを受けた人々はより健康に対する意識が高いのでは…などといった影響を差し引いても驚くべき結果です。

たったワクチンを二つ打っただけで脳血管疾患、心臓疾患、交通事故、癌などすべてを含めた総死亡が57％も減少するというインパクトは大変なものです。

風邪でさえ万病の元と言われます。高齢の方にとってのインフルエンザ、肺炎が他の余病の呼び水になることは想像に難くありません。これ受けてアメリカでは公費助成が開始され65歳以上の6～7割の方がすでに肺炎球菌ワクチンを受けています。

健康長寿の達成のため、まずは、簡単にでき、しかも効果絶大な2つのワクチンを受けましょう。5年に1回の肺炎球菌ワクチン、1年に1回のインフルエンザワクチンをしっかり受けましょう。じっくりと食事、運動、禁煙、脳トレなどの健康維持活動に取り組むのはそれからです。

＊このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。
☎62―3111

このコーナーに登場していただける方を募集しています。自薦他薦は問いません。

じっくり心をこめて

スローフード 182

《今月のご紹介》

関川村食生活改善推進員 の皆さん

材料（4人分）

- 米　2合
- だし汁　2合の目盛りまで
- しょうが　4g
- しょうゆ　大さじ1弱
- 酒　大さじ1弱
- 塩　小さじ1/6弱
- 菜の花　40g
- 桜えび　8g

作り方

① 鍋に湯を沸かし、だし汁を作る。
② 米は洗い、やや少なめの水加減にして30分間①のだし汁に浸水させる。
③ しょうがはせん切りにする。菜の花はゆでて、みじん切りにする。
④ ②の米に、菜の花と桜えび以外の材料を全部入れて軽く混ぜ、炊飯器のスイッチを入れて普通に炊く。
⑤ 炊けたご飯を器に盛り、③の菜の花と桜えびをのせる。

桜えびとしょうがの彩りご飯

素材やだしの旨味が引き立つごはんです。
ツナ缶や鯖缶などでもおいしくいただけます。

せきかわ文芸

俳句

帰らぬと心に想い彼岸かな（三月二十一日）
米津寺竹林のびて竹落葉
青空に白一線や飛行雲
快々と高尾の春や木の芽立つ
小雪舞う潟に別れて鳥帰る　横山　一正（東京都）

令和なり天皇さま願う永久の御世
皐月晴れ緑広がる早苗植え
青森のりんご手助けマメコバチ
青空に甍の波のこいのぼり　ペンネーム　月（ウォル）

短歌

枝垂れ梅「咲いて呉れたね」濃き色に
「もうほら届くよ」と精一杯に手を伸ばす　須貝　二美（高田）

春うらゝ七つの海を越えて今
満艦飾の客船来たる　鳥屋　白雲（宮前）

関川俳句の会作品

枝の雪ぽとりと落ちて春近し
雪とけて雪割草の咲きにけり
この奥に源流あり水芭蕉
思わざる彼岸の雪となりにけり
散る花も咲く花もある四月かな　伊藤　久恵（上関）

国際ボランティア学生協会
IVUSA 通信

◆冬の活動に参加した学生にインタビューしました！

冬の活動に参加した学生と民泊体験をさせていただいた学生に感想を聞いてみました！

①七ヶ谷雪ほたるまつりの感想、②他に参加したIVUSAの活動について聞いてみました！

①雪灯ろう、雪像のきれいさに興奮しました！また村民の方と村についてのお話ができ貴重な体験になりました！②子ども隊の活動は児童養護施設の子どもと関われます。さまざまな境遇の子どもと関わり、貴重な体験ができました。

（駒澤大2年　小林海都）

①大石どもんこまつりの感想、②他に参加したIVUSAの活動について聞いてみました！

①全員で考え動き、誰も孤立せず皆で一つがとても印象的な活動で大好きな場所となりました。②広島豪雨災害の災害救援活動は大変でしたが現地の方に癒され、地域の温かさを実感しました。

（同志社女子大2年相原静月）

民泊体験をさせていただいた学生にその感想を聞いてみました！

初めての民泊体験だったにも関わらず、村の方は私たち学生を温かく迎えてくださいました。より近い距離でお話をし、関川村への想いを知ることができました。また参加したいです。

（東洋大2年　清沢奈緒）

私は民泊体験で村や村民の方についての話ができました。活動中よりゆっくりと話ができました。翌日の朝食は、関川村の味を体験しました。短い時間でしたが、関川村を知ることができました。

（拓殖大2年　金子薫）

今月から担当者が変わりました！

担当者からご挨拶

☆染谷 このみ（拓殖大　3年）

私は3回関川村に帰っていて、今では地元と同じくらい大好きな場所です。今年は大好きな関川村の皆さんにIVUSAのせきかわっ子をさらに知っていただけるような記事を作っていきたいと思っています！よろしくお願いします！

☆大橋 愛奈（家政大　2年）

私は昨年の夏に初めて関川村の活動に参加し、2月の雪ほたるまつりでまた関川村に帰ることが出来ました。IVUSA通信の編集者として関わることが出来てうれしいです！来月も読みたいと思っていただけるように頑張ります！よろしくお願いします！

有料広告大募集！

申込・問合　総務政策課　☎64-1476

基本枠実寸大（縦4.5cm×横9cm）

1回 村内業者 4,000円
1回 村外業者 6,000円

詳しくは村HPをご覧ください

基本枠の1倍から4倍まで用意
年間3回以上のプランで
広告掲載料15%以上OFF！

▶こちらは有料広告です

台所やトイレ・おふろ等の水まわり
電気・アンテナの工事や修理
どこに頼めばよいのか　わからないときなど
まずはお電話を！

大島
有限会社　須貝電器
電話　64-1088

◀こちらは有料広告です

お祝い膳　￥5,000～￥7,000（税別）
ご法要膳　￥6,000～￥8,000（税別）
ご相談・ご予約随時承ります。

光兎の宿
あらかわ荘　TEL64-2118

あいさつはスポーツの基礎

村スポーツ少年団入団式

平成31年度スポーツ少年団入団式が、４月７日、村民会館アリーナを会場に行われ、団員や保護者など約１５０人が参加しました。

式では、八幡良市本部長（八ッ口）が「練習する上で３つのお願いがあります。大きな声で挨拶すること。靴をそろえること。体育館やグラウンドに感謝を込めて挨拶すること。これを守って１年間頑張ってください」と入団に際しての約束をしました。

また、団員を代表して、バレーボール キャプテンの長野優希さん（６年・上土沢）が「スポーツを通じて、みんな仲良く、元気よくやることを目標に活動します。つらく苦しいときがあったとしても、励まし合い、協力しながら一生懸命練習して、最後までやりぬきます」と力強く誓いの言葉を述べました。

今年度は６種目です。スポーツを通じて体力づくりはもちろん、地域の人とのふれあいなどを大切に、総勢91人の子どもたちが夢に向かって元気いっぱいに活動しています。

生涯学習 情報ステーション

広報せきかわ「お知らせ版」とあわせてご覧ください

◆問い合わせは村民会館へ
TEL 64－2134

図書室の窓から

村民会館図書室

大型連休が始まりますが、皆さま予定はお決まりでしょうか。図書室では情報誌も取り揃えておりますので、ご利用ください。お待ちしています！

この本よんで!!

「サンドイッチぎゅーっ」
ひがし ちから

先生が大好きなはるくん。でもなかなか「ぎゅーって!」と言えません。サンドイッチごっこ遊びで抱きしめられる幸福感を描いた絵本です。

NEW!!

「月とコーヒー」
吉田 篤弘

人気作家が腕によりをかけて紡いだ24篇の「とっておきのお話」。寝る前の５分間、この本をめくってみてください。必ずお気に入りの１篇が見つかるはずです。

今月の図書館バス

にじ色と、“汽車”のメロディーが目印です。

高田～沢～女川 方面 …… 12(日)・25(土)
大島～片貝～大石 方面 …… 19(日)

18日(土)は おはなしのかい

絵本の読み聞かせとプチ工作

ブルーベリーのみなさんが贈る、ステキなおはなしの世界…。ろうそくを使っての演出が幻想的です。家族みなさんでの参加も大歓迎！無料です。

参加してくれたこどもたちにはかわいいシールをプレゼント！

毎週水曜日がお休みです。平日は、13時～17時30分まで、土・日・祝は、９時～17時まで開館しています。

戸籍の窓

●３月18日～４月15日までの届出●

お誕生おめでとうございます

ちはるちゃん（女）　高　田
　　須貝　一弥・あすか さん

ごめい福をお祈りいたします

三科　士行	さん	82歳	宮　前
井上　刄雄	さん	85歳	上土沢
平田　トラ	さん	91歳	小　見
平田　スイ	さん	96歳	滝　原
佐藤末三郎	さん	96歳	下　関
丹内　　成	さん	93歳	金　丸
須貝　キク	さん	92歳	中　束
加藤　イミ	さん	87歳	内須川
渡邉　ヨシ	さん	84歳	下　関
小嶋幸一郎	さん	87歳	上土沢
近　　武夫	さん	81歳	大　島
平田　ヨシ	さん	92歳	下　関
船山ハルイ	さん	96歳	沼
渡邉　イチ	さん	94歳	上　関
田中　義一	さん	83歳	下　関

広報に載せてほしくない方は届出の際、窓口にお申し出ください。

人の動き

平成31年３月末現在　（　）は前月対比

世帯数	1,906世帯（－６）
総人口	5,574 人（－51）
男	2,675 人（－21）
女	2,899 人（－30）

転入	14人	転出	50人
出生	２人	死亡	17人

地域おこし協力隊 活動通信

No.20

前田里枝

地域おこし協力隊として冒険王を担当されていた平田拓也さんが退任され、私１人になりました。

それに伴い、今回からレイアウトを一新しました！！

私の活動の様子や、野菜の情報などを載せていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いします。

４月16日から旧川北小学校で行われている放課後子ども教室（せきともクラブ）の今年度の活動が始まりました！

開校式では、教育長が子どもたちに「いつも教育長が言っている3つの約束！わかる子はいるかな？」と質問。大勢の子が「はい！わかる」と手を挙げていました。

私が小学生のころ…校長先生の話を聞いてはいましたがそのとき限りで、こんな風に記憶してはいなかったな～と思い、この子たちはちゃんと話を聞いて、理解してるんだなと感心しました。

また、このやり取りを見ていて教育長と子どもたちの普段の距離が近いと感じ、関川村だからこその魅力だと思いました。

前年は、前村長の平田大六さんが裏山にアスレチックを作ってくださったり、手芸クラブができたり、オセロや将棋の大会があったり、校舎全体を使った学校ＲＰＧをしたり、夏は川に行ったり、ハロウィンマントやプラバンキーホルダー等を作る工作など、楽しみながらさまざまなことを子どもたちと一緒に学ばせていただきました。

今年度も子どもたちと一緒にたくさんのことを勉強できたらいいなと思います。

ちなみに……

このせきともクラブは、毎週火曜日の放課後に行われていますが、子どもたちと一緒に過ごすサポーターが足りません。

子どもに教えてあげたい趣味・特技がある方、一緒にいろんな体験をしてくださる方、子どもが好きな方など…

ぜひボランティアに参加していただけるとうれしいです。まずは見学だけでも構いませんのでご協力よろしくお願いします。

大会結果

＊敬称略

第33回 笹川流れマラソン大会

■期日　４月14日
■会場　村上市
■成績
―3㎞女子小学４～６年―
▽第１位　岡田玲那（下関）
記録　11分15秒（大会新）

おわびと訂正

先月号の27ページ「第31回囲碁将棋大会」囲碁の部Ａグループで優勝「石山礼久さん」と記載されていましたが、「石上礼久さん」の誤りでした。おわびして訂正します。

編集室から

▶村内の桜が満開を迎えました。桜の花は満開になるととてもきれいですが、散るのが早くて寂しい気持ちになるのは私だけでしょうか。そこがまた、風流というものでしょうか。

▶昨年度、広報せきかわを担当してから早いもので１年が経ちました。２年目の今年は、さらに工夫し読みやすく、楽しい広報紙づくりに励みたいと思います。よろしくお願いします。（友）

広報 せきかわ
No. 697／5月号
令和元年5月1日発行

あなたに直撃 191

横山寛介さん（久保）

この４月から関川村の職員に採用された横山寛介さんに話を聞きました。

①関川村役場を希望した理由は？

人の役に立つ仕事がしたいという思いから大学卒業後、ドラッグストアに勤務しました。しかし、もっと多くの人の役に立ちたいという思いと育った地域に貢献したいという思いから入庁を決めました。

②普段、心掛けていることは？

何かを考える際できるだけ具体的に、無理をしない、最悪の場合を考えることの３点を心がけています。元々せっかちなところがあるので、仕事を行う際もこのことを念頭にミスを減らしていきたいです。

③今、夢中になっていることは？

今、夢中になっていることは強いて言えば仕事です（笑）。読書、スポーツ観戦、走ること、流木を拾うこと等、さまざまなことに興味関心がありますが、夢中とまでは言えないので、これから見つけていきたいです。

④村民の皆さんに一言お願いします。

１日でも早く仕事を覚えて皆さまのお役に立てるよう努力します。見かけた際には気軽に声をかけてもらえるとうれしいです。よろしくお願いします。

キラリ輝く☆せきかわっ子たち vol.89

今月は、関川小ソフトテニス部の佐藤優衣さん（６年・朴坂）を紹介します！

友達と一緒にソフトテニスを始めたという優衣さんは、後衛のポジションでラケットを構えます。狙ったところに得意のカットサーブが決まると「やった！」とガッツポーズ。すぐさま次のコースを狙いに行きます。どんなボールも諦めずに取りにいく木島コーチに憧れ、少しでも近づけるように練習に励んでいます。

部員から見た優衣さんは？

・笑顔がかわいく、明るい。
・リーダーシップがある。
・足が速い。
・読書も好き。

木島恵理コーチから優衣さんへ

・いつも真面目に、人一倍努力する優衣さん。５年生の県大会では、惜しくもベスト８だったので、次は、全国大会を目指そう！

将来の夢？

人を笑顔にさせる仕事。
たくさんの人に勇気を与える仕事に就きたいと思ったから。

得意のカットサーブで目指せ！全国大会！

わが家の人気者

駒沢浩幸さん　綾子さん（鍬江沢）

大珠（たいじゅ）さん（18歳）
藍良（あいら）さん（16歳）
星來（せいら）ちゃん（６歳）

お兄ちゃん、お姉ちゃんが大好きな星來。
上の２人には少し煩わしい様ですが、何だかんだ言っても、よく面倒をみてくれます。
年が離れていても、気が合い仲良くする姿はとても微笑ましいです。

発行／関川村
編集／総務政策課

〒959-3292　新潟県岩船郡関川村大字下関912番地
Tel　0254-64-1476　Fax　0254-64-0079
ホームページ　http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/
メール　somu@vill.sekikawa.lg.jp